



### 【卒業生へ贈るはなむけの言葉として】

校長 佐伯 英徳

令和5年度第44回卒業式校長式辞より抜粋)

ここで、93名の皆さんの卒業にあたり、「自分を信じること」についての話をします。

本校が目指す生徒像は、「自分を信じ、仲間を信じ、互いを認め合いながら成長する生徒」です。皆さんが令和3年4月に入学してから今まで、様々な活動を通して仲間と喜び、笑い、時に涙を見せながら互いの存在を認め合うことで逞しく成長していく姿を見てきました。その中で、新型コロナウイルスの感染拡大のために今まで当たり前になっていたことが出来ずに、自分を信じたいけれど「これで本当にいいのだろうか」と迷ったり、不安な日々を送ったりしたこともあったかと思います。



精神科の医師で映画監督でもある「和田 秀樹」さんは、「自分を信じるということ ありのままで生きる」という著書の中で、「自分を信じるというのは、『わたしはこう感じる』『わたしはこう思う』『わたしはこうしたい』という素顔の自分を信じることである」と述べています。また、「自分の感覚を信じる人は、他人の感覚を決して否定することはせずに、それもありかな?と認めて、そういう見方もできるのかと納得することもあ

る」とも述べています。もちろん、「自分を信じること」は簡単なことではありませんが、ありのままの自分を見せても、仲間はきっと受け入れてくれるという安心感や信頼感、そして頑張ったことを仲間からちゃんと評価してもらったという喜びの積み重ねが、「自分を信じること」につながるのではないかと考えます。

5年前に読んだ和田さんの本を読み返してみると、「信じる」という言葉の一つひとつが、心に染み込んでいきます。自分に嘘をつくことなく、明日を信じて、ありのままの自分を受け入れていきたいと、改めて思ったところです。

今後は、皆さん一人ひとりが、かけがえのない存在としてこの社会に立ち、21世紀の日本をたくましく生き抜くことを願うとともに、自分の感性を信じ、仲間の感性を尊重し、互いに支え合いながら成長していくことを期待し、この「自分を信じること」の話を贈ります。



最後になりましたが、保護者の皆様、9年間の義務教育を終えた、お子様の門出に対しまして、心よりお祝い申し上げます。また、この3年間、PTA活動や学年・学級の諸活動を通してお寄せくださいました本校へのご理解とご協力に対しまして、心より感謝申し上げます、式辞といたします。

## 各学年の活動報告

2月27日(火)3年生対象に「救急救命講習会」が行われました。狛江消防署職員と東京防災救急協会の方々から心肺蘇生やAEDの使い方などを学びました。受講した生徒には「救命技能認定証」が後日交付されました。3月1日には、日本禁煙学会総務委員長の宮崎恭一様をお招きして、1年生が「喫煙防止講演会」を受講しました。様々な画像をもとにタバコの体への影響や害について学び、講演会後には喫煙を誘われた時に断る力を身につけるためのロールプレイングを各教室で行いました。3年生は『生命の安全教育』として3月6日(水)に産婦人科医の野平知良先生の「性教育講演会」と8日(金)は『いのちの語り部』の青木千景先生による「いのちの授業」が行われました。2年生については、3月8日(金)東京お台場にある体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」(通称TGG)に出かけてすべて英語でのコミュニケーションに挑戦してきました。国や言語・文化の違う人たちとの貴重な出会いを体験してきました。



<3年救急救命講習>



<3年性教育講演会>



<3年いのちの授業>



<1年喫煙防止教室>



<2年TGG>

## ザ・四中スペシャル

3月2日(土)に総合的な学習の時間として、地域と保護者の方を講師にお迎えして、交流を通しながら専門的なことを学ぶ体験授業「ザ・四中スペシャル」を行いました。普段学ぶことが出来ない多岐に渡る内容の16講座が用意され、講師の方々の丁寧なご指導の下、貴重な体験活動をさせていただきました。お忙しい中で講師を引き受けてくださった方々、並びに地域、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



<紙飛行機を作って飛ばそう>



<見えるお金と見えないお金>



<明るく元気に声を出しましょう>



<タッチラグビー>

※上記以外の講座といたしましては、<ポッチャ体験教室><折り紙を楽しむ><マジックを楽しもう><絵手紙入門><Habuka's dance studio><デコパージュしてみよう><バルーンアート><はじめてのヨガ><ライフハック><指カレンダー><祭りばやしの太鼓に挑戦><手話入門>等々、実にバラエティに富んだ講座が開設されています。

☆ 学校HP版には4月の行事予定を掲載しておりません!